

第3章 公害の現況と対策 I 大気

(1) 環境基準

物質	環境上の条件	測定方法	達成期間
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値0.1ppm以下であること	溶液導電率法または紫外線蛍光法	維持され又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外分析計を用いる方法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、またはそれ以下であること	ザルツマン試薬を用いる吸光度法またはオゾンを用いる化学発光法	(1) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする (2) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定方法またはこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
光化学オキシダント (OX)	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光度法若しくは電量法、紫外線吸収法またはエチレンを用いる化学発光法	維持され又は早期に達成されるよう努めるものとする
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること	微小粒子状物質による大気の汚染の状況を的確に把握することができる場所において濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法	維持され又は早期達成に努めるものとする

備考

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活してはいけない地域または場所については、適用しない。

(2) 汚染物質測定状況

神奈川県では大気測定局として、一般環境大気測定局と自動車排出ガス測定局をそれぞれ一局ずつ鎌倉市内に設置し、大気の汚染状況を常時監視しています。

一般環境大気測定局………住宅地での汚染物質の測定(市庁舎屋上に設置)

自動車排出ガス測定局………幹線道路沿道での汚染物質の測定(鎌倉市岡本に設置)

ア 汚染物質経年変化(年間統計値、1時間値の平均値を記載)

項目		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市庁舎屋上	二酸化硫黄(ppm)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	(日平均値の2%除外値)	0.005	0.003	0.004	0.004	0.004
	二酸化窒素(ppm)	0.014	0.012	0.012	0.012	0.011
	(日平均値の98%値)	0.033	0.029	0.026	0.027	0.026
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.022	0.023	0.021	0.020	0.020
	(日平均値の2%除外値)	0.046	0.059	0.049	0.042	0.038
	微小粒子状物質PM2.5(μg/m ³)	---	11.3	12.7	11.1	9.5
	(日平均値の98%値)	---	---	34.3	25.8	22.0
光化学オキシダント(日)	0	0	0	0	0	

※ 光化学オキシダントは市庁舎屋上で1時間値が0.12ppm以上となった日数です。

項目		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
鎌倉市岡本	二酸化窒素(ppm)	0.017	0.016	0.015	0.015	0.015
	(日平均値の98%値)	0.037	0.034	0.030	0.030	0.029
	一酸化炭素(ppm)	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3
	(日平均値の2%除外値)	0.9	0.7	0.6	0.7	0.6
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.019	0.020	0.022	0.020	0.018
	(日平均値の2%除外値)	0.045	0.051	0.058	0.045	0.038
	微小粒子状物質PM2.5(μg/m ³)	---	13.6	14.2	13.5	11.1
	(日平均値の98%値)	---	---	35.5	28.7	25.2

イ 28年度二酸化硫黄(SO₂)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	1時間値が0.1ppmを超えた時間(hour)	日平均値の2%除外値(ppm)
28年4月	30	712	0.002	0.010	0.004	0	0	0.004
5月	31	736	0.002	0.012	0.005	0	0	0.003
6月	28	706	0.002	0.007	0.003	0	0	0.003
7月	31	735	0.002	0.008	0.004	0	0	0.003
8月	30	729	0.002	0.008	0.004	0	0	0.004
9月	30	713	0.002	0.006	0.003	0	0	0.003
10月	31	736	0.002	0.021	0.005	0	0	0.003
11月	30	710	0.002	0.013	0.004	0	0	0.004
12月	31	737	0.002	0.011	0.005	0	0	0.004
29年1月	31	737	0.002	0.012	0.003	0	0	0.003
2月	28	666	0.002	0.006	0.003	0	0	0.003
3月	31	738	0.002	0.009	0.003	0	0	0.003
年間	362	8655	0.002	0.021	0.005	0	0	0.004

ウ 28年度二酸化窒素(NO₂)測定結果

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppm以上となった日数(日)	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	日平均値の98%値(ppm)	
市庁舎屋上	28年4月	30	711	0.010	0.035	0.015	0	0	0.015
	5月	31	738	0.008	0.028	0.014	0	0	0.014
	6月	28	705	0.008	0.045	0.017	0	0	0.014
	7月	31	736	0.009	0.028	0.017	0	0	0.014
	8月	30	732	0.007	0.022	0.012	0	0	0.011
	9月	30	712	0.010	0.035	0.022	0	0	0.017
	10月	31	736	0.013	0.048	0.024	0	0	0.024
	11月	30	708	0.017	0.051	0.026	0	0	0.026
	12月	31	738	0.016	0.066	0.034	0	0	0.034
	29年1月	31	734	0.014	0.051	0.032	0	0	0.021
	2月	28	667	0.011	0.043	0.020	0	0	0.019
	3月	31	738	0.013	0.044	0.022	0	0	0.021
	年間	362	8655	0.011	0.066	0.034	0	0	0.026

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が0.04ppm以上となった日数(日)	日平均値が0.06ppm以上となった日数(日)	日平均値の98%値(ppm)	
鎌倉市岡本	28年4月	30	715	0.013	0.037	0.023	0	0	0.022
	5月	31	735	0.011	0.038	0.022	0	0	0.019
	6月	30	714	0.010	0.041	0.019	0	0	0.017
	7月	31	739	0.010	0.042	0.020	0	0	0.017
	8月	31	737	0.008	0.030	0.014	0	0	0.013
	9月	30	716	0.013	0.042	0.027	0	0	0.025
	10月	31	738	0.018	0.048	0.027	0	0	0.026
	11月	29	707	0.020	0.059	0.029	0	0	0.028
	12月	31	738	0.022	0.060	0.038	0	0	0.038
	29年1月	31	737	0.020	0.052	0.036	0	0	0.029
	2月	28	666	0.017	0.049	0.028	0	0	0.024
	3月	31	737	0.017	0.052	0.029	0	0	0.026
	年間	364	8679	0.015	0.060	0.038	0	0	0.029

エ 28年度浮遊粒子状物質(SPM)測定結果

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の 平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値の 最高値 (mg/m ³)	1時間値が 0.2mg/m ³ を 超えた時間 (hour)	日平均値が 0.1mg/m ³ を 超えた日数 (日)	日平均値の 2% 除外値 (mg/m ³)	
市庁舎屋上	28年4月	28	690	0.021	0.059	0.035	0	0	0.034
	5月	31	740	0.027	0.073	0.053	0	0	0.042
	6月	30	718	0.022	0.061	0.041	0	0	0.035
	7月	31	743	0.027	0.083	0.043	0	0	0.039
	8月	30	736	0.022	0.071	0.036	0	0	0.036
	9月	30	717	0.024	0.079	0.036	0	0	0.033
	10月	31	740	0.020	0.053	0.029	0	0	0.026
	11月	28	679	0.016	0.042	0.031	0	0	0.025
	12月	30	729	0.015	0.072	0.031	0	0	0.030
	29年1月	31	740	0.012	0.044	0.031	0	0	0.021
	2月	28	671	0.013	0.070	0.023	0	0	0.025
	3月	31	743	0.017	0.051	0.028	0	0	0.033
	年間	359	8646	0.020	0.083	0.034	0	0	0.038

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の 平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値の 最高値 (mg/m ³)	1時間値が 0.2mg/m ³ を 超えた時間 (hour)	日平均値が 0.1mg/m ³ を 超えた日数 (日)	日平均値の 2%除外値 (mg/m ³)	
鎌倉市岡本	28年4月	28	691	0.020	0.066	0.033	0	0	0.033
	5月	31	742	0.026	0.725	0.092	3	0	0.048
	6月	30	717	0.019	0.053	0.033	0	0	0.033
	7月	31	742	0.023	0.084	0.047	0	0	0.041
	8月	31	741	0.018	0.083	0.036	0	0	0.031
	9月	30	719	0.020	0.093	0.034	0	0	0.032
	10月	31	740	0.018	0.062	0.027	0	0	0.026
	11月	28	697	0.017	0.093	0.042	0	0	0.035
	12月	31	739	0.014	0.073	0.036	0	0	0.035
	29年1月	31	742	0.012	0.043	0.025	0	0	0.022
	2月	28	670	0.012	0.060	0.024	0	0	0.021
	3月	31	741	0.016	0.060	0.036	0	0	0.032
	年間	361	8681	0.018	0.725	0.092	3	0	0.038

オ 28年度微小粒子状物質(PM2.5)測定結果

測定年月	有効測定 日数(日)	測定時間 数(hour)	1時間値の 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1時間値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 超えた日数 (日)	日平均値 の98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
市庁舎屋上	28年4月	28	690	11.4	28.0	18.6	0	17.5
	5月	31	740	13.8	43.0	25.9	0	25.1
	6月	30	718	10.3	30.0	21.0	0	20.5
	7月	31	740	11.5	48.0	24.9	0	22.0
	8月	30	737	8.1	33.0	20.7	0	17.9
	9月	30	717	8.7	34.0	20.3	0	14.0
	10月	31	741	10.3	25.0	16.3	0	15.8
	11月	30	715	9.2	40.0	20.5	0	17.1
	12月	31	737	7.9	42.0	22.6	0	20.4
	29年1月	31	741	7.1	42.0	18.7	0	15.3
	2月	28	667	5.8	27.0	14.1	0	11.0
	3月	31	741	9.3	36.0	21.6	0	21.6
	年間	362	8684	9.5	48.0	25.9	0	22.0

測定年月	有効測定 日数(日)	測定時間 数(hour)	1時間値の 平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1時間値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値の 最高値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 超えた日数 (日)	日平均値 の98%値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	
鎌倉市岡本	28年4月	28	691	13.3	37.0	21.4	0	19.9
	5月	31	740	15.5	58.0	28.9	0	28.6
	6月	30	716	11.3	55.0	21.2	0	20.5
	7月	31	742	12.9	60.0	25.0	0	24.1
	8月	31	740	7.9	50.0	18.3	0	17.2
	9月	30	715	9.2	47.0	20.2	0	16.2
	10月	31	742	11.5	40.0	17.8	0	17.6
	11月	30	716	11.2	33.0	23.3	0	18.5
	12月	31	741	10.4	38.0	25.3	0	23.8
	29年1月	31	735	9.2	37.0	20.0	0	15.1
	2月	28	665	8.2	38.0	14.0	0	13.7
	3月	31	740	12.7	42.0	26.8	0	25.2
	年間	363	8683	11.1	60.0	28.9	0	25.2

カ 28年度一酸化炭素(CO)測定結果(鎌倉市岡本)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	日平均値の最高値(ppm)	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	日平均値の2%除外値(ppm)
28年4月	30	715	0.3	0.9	0.4	0	0	0.4
5月	31	738	0.3	1.0	0.5	0	0	0.4
6月	30	715	0.3	0.7	0.4	0	0	0.4
7月	31	740	0.2	0.7	0.4	0	0	0.4
8月	31	737	0.2	0.6	0.3	0	0	0.3
9月	30	716	0.3	1.1	0.5	0	0	0.5
10月	31	738	0.3	1.0	0.5	0	0	0.5
11月	30	713	0.4	1.1	0.6	0	0	0.6
12月	31	739	0.5	1.5	0.9	0	0	0.8
29年1月	31	737	0.4	1.2	0.7	0	0	0.6
2月	28	666	0.3	1.1	0.5	0	0	0.5
3月	31	739	0.3	0.8	0.5	0	0	0.5
年間	365	8693	0.3	1.5	0.9	0	0	0.6

キ 28年度光化学オキシダント(OX)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	1時間値が0.06ppmを超えた日数・時間		1時間値が0.12ppm以上の日数・時間		日平均値の最高値(ppm)
					(日)	(hour)	(日)	(hour)	
28年4月	30	713	0.040	0.069	10	34	0	0	0.053
5月	31	738	0.044	0.082	22	132	0	0	0.060
6月	30	713	0.038	0.091	12	46	0	0	0.058
7月	31	739	0.026	0.096	9	53	0	0	0.057
8月	30	734	0.021	0.093	5	22	0	0	0.046
9月	30	715	0.022	0.095	6	26	0	0	0.046
10月	31	730	0.025	0.071	4	7	0	0	0.035
11月	30	709	0.022	0.057	0	0	0	0	0.034
12月	31	740	0.023	0.051	0	0	0	0	0.036
29年1月	31	738	0.029	0.051	0	0	0	0	0.043
2月	28	668	0.035	0.053	0	0	0	0	0.045
3月	30	735	0.038	0.072	5	29	0	0	0.063
年間	363	8672	0.030	0.096	73	349	0	0	0.063

ク 28年度昼間(5時～20時)の光化学オキシダント(OX)測定結果(市庁舎屋上)

測定年月	有効測定日数(日)	測定時間数(hour)	1時間値の平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	1時間値が0.06ppmを超えた日数・時間		1時間値が0.12ppm以上の日数・時間	
					(日)	(hour)	(日)	(hour)
28年4月	30	443	0.042	0.069	9	29	0	0
5月	31	460	0.048	0.082	21	107	0	0
6月	30	443	0.041	0.091	11	40	0	0
7月	31	460	0.031	0.095	9	48	0	0
8月	31	455	0.025	0.093	5	22	0	0
9月	30	445	0.026	0.095	6	26	0	0
10月	31	457	0.027	0.071	4	7	0	0
11月	30	440	0.024	0.057	0	0	0	0
12月	31	461	0.026	0.051	0	0	0	0
29年1月	31	460	0.031	0.051	0	0	0	0
2月	28	416	0.036	0.053	0	0	0	0
3月	31	456	0.040	0.072	4	22	0	0
年間	365	5396	0.033	0.095	69	301	0	0

(3) 光化学スモッグの発生状況

注意報発令件数及び被害者数の推移

項目		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
発令日数	県全体	5	16	9	10	6
	湘南地域	0	10	3	3	3
	本市	0	0	0	0	0
被害者数	県全体	0	75	0	0	0
	湘南地域	0	0	0	0	0
	本市	0	0	0	0	0

(備考) 注意報は、光化学オキシダントの濃度が0.12ppm以上である大気の汚染の状態になり、気象条件からみてその状態が継続すると認められるときに発令されます。鎌倉市は湘南地域※に所属しており、湘南地域に所属するいずれかの市町にて上記の状態である時に「湘南地域に光化学スモッグ注意報発令」となります。

表中の「本市の発令日数」の欄には、鎌倉市本庁舎屋上にて測定している光化学オキシダント濃度の1時間値が0.12ppm以上となったの日数を記載しています。

※湘南地域：鎌倉市、平塚市、藤沢市、逗子市、茅ヶ崎市、葉山町、二宮町、寒川町、大磯町

(4) 自動車排出ガス等環境調査

本市では、自動車排出ガスによる大気汚染の状況を把握するため、二酸化窒素と浮遊粒子状物質等の調査を、市内主要道路の7地点で年2回実施しています。

ア 28年度月別調査結果

(i) 二酸化窒素 (NO₂) 測定結果(24時間平均値 単位 : ppm)

地 点	平成28年5月	11月	平均値
青少年会館	0.012	0.013	0.012
長谷	0.009	0.019	0.014
腰越	0.010	0.019	0.014
手広	0.018	0.022	0.020
大船	0.006	0.017	0.011
海岸橋	0.012	0.021	0.017
関谷	0.016	0.019	0.017
平均値	0.012	0.019	0.015

(ii) 浮遊粒子状物質 (SPM) 測定結果(24時間平均値 単位 : mg/m³)

地 点	平成28年5月	11月	平均値
青少年会館	0.027	0.017	0.022
長谷	0.030	0.010	0.020
腰越	0.033	0.015	0.024
手広	0.034	0.016	0.025
大船	0.034	0.015	0.024
海岸橋	0.034	0.016	0.025
関谷	0.033	0.018	0.025
平均値	0.032	0.015	0.024

(iii) 交通量測定結果(単位 : 台/12時間)

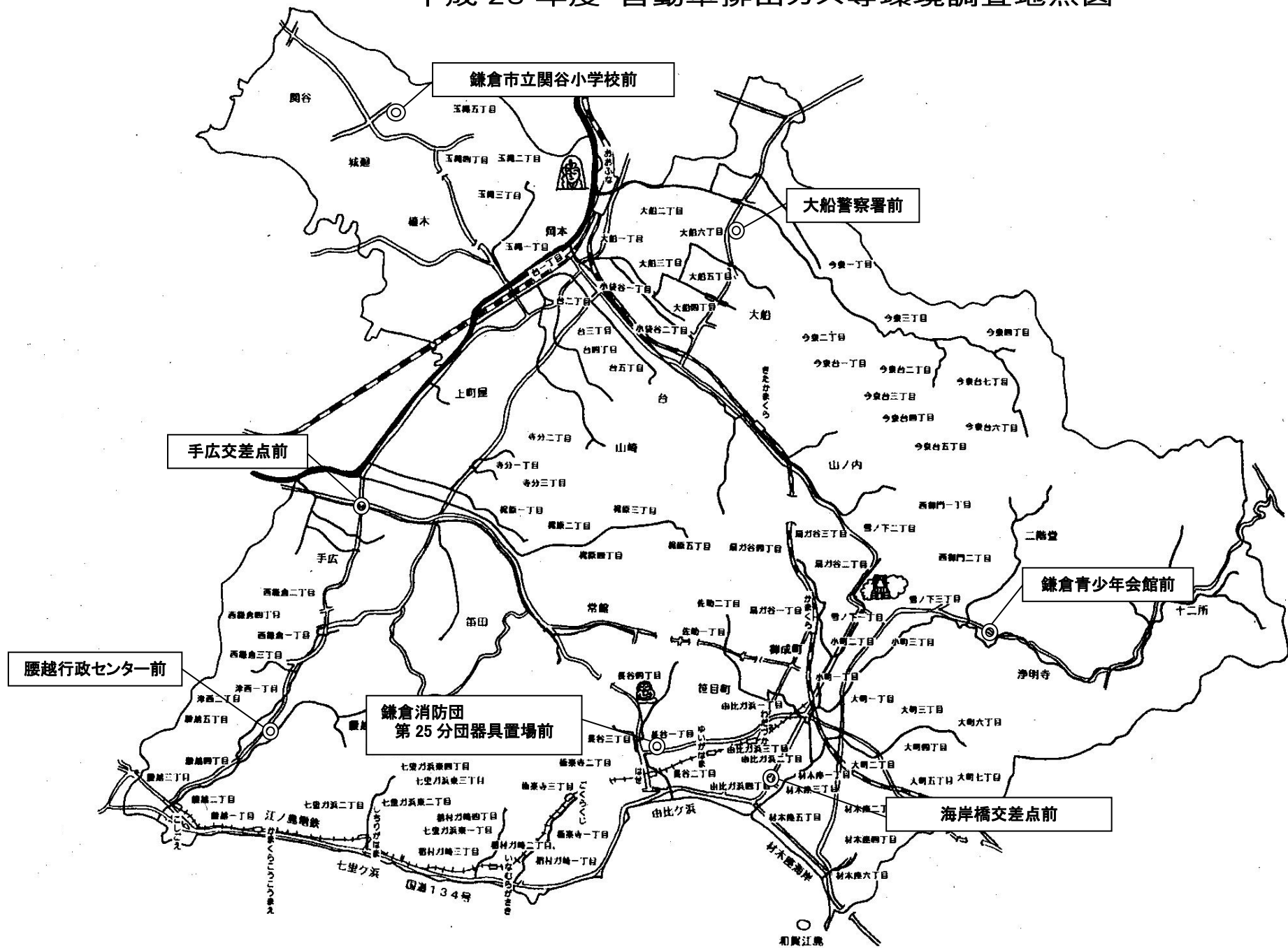
地 点	平成28年5月	11月	平均値
青少年会館	8,101	8,540	8,321
長谷	6,476	6,237	6,357
腰越	9,356	10,216	9,786
手広	23,079	22,501	22,790
大船	8,911	8,964	8,938
海岸橋	13,333	11,896	12,615
関谷	10,763	11,604	11,184
平均値	11,431	11,423	11,427

※交通量は12時間（8時～20時）連続計測したものです。ただし二輪車は観測の対象外としました。

青少年会館→鎌倉青少年会館前
 腰越→腰越行政センター前
 大船→大船警察署前
 関谷→鎌倉市立関谷小学校前

長谷→鎌倉消防団第25分団器具置場前
 手広→手広交差点前
 海岸橋→海岸橋交差点前

平成 28 年度 自動車排出ガス等環境調査地点図



(5) 二酸化窒素濃度調査

大気汚染の原因の代表物質である二酸化窒素による市内大気汚染状況を把握するため、P T I O法による大気中の二酸化窒素濃度を調査しています。

ア 調査期間

平成28年4月～平成29年3月

イ 調査場所

市内7地点

ウ 調査方法

P T I O法による大気中二酸化窒素濃度調査

調査地点の施設の屋上にシェルターを設置し、捕集用ろ紙を内装したサンプラーをそのシェルター内に取り付け、1ヵ月暴露した後サンプラーを回収し分析を行います。

エ 二酸化窒素濃度年平均値の経年変化（単位：v/vppm）

調査地点	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
鎌倉市役所(御成町18-10)	0.013	0.011	0.012	0.012	0.010
第二小学校(二階堂878)	0.013	0.014	0.011	0.011	0.0096
七里ガ浜浄化センター(七里ガ浜東5-3-1)	0.014	0.012	0.010	0.012	0.010
腰越行政センター(腰越864)	0.015	0.013	0.014	0.013	0.012
深沢行政センター(常盤111-3)	0.018	0.013	0.013	0.013	0.012
今泉小学校(今泉2-13-1)	0.014	0.012	0.012	0.012	0.010
関谷小学校(関谷468-1)	0.017	0.014	0.015	0.015	0.013
市内全地点平均値	0.015	0.013	0.012	0.013	0.011

オ 28年度二酸化窒素濃度の測定結果（単位：v/vppm）

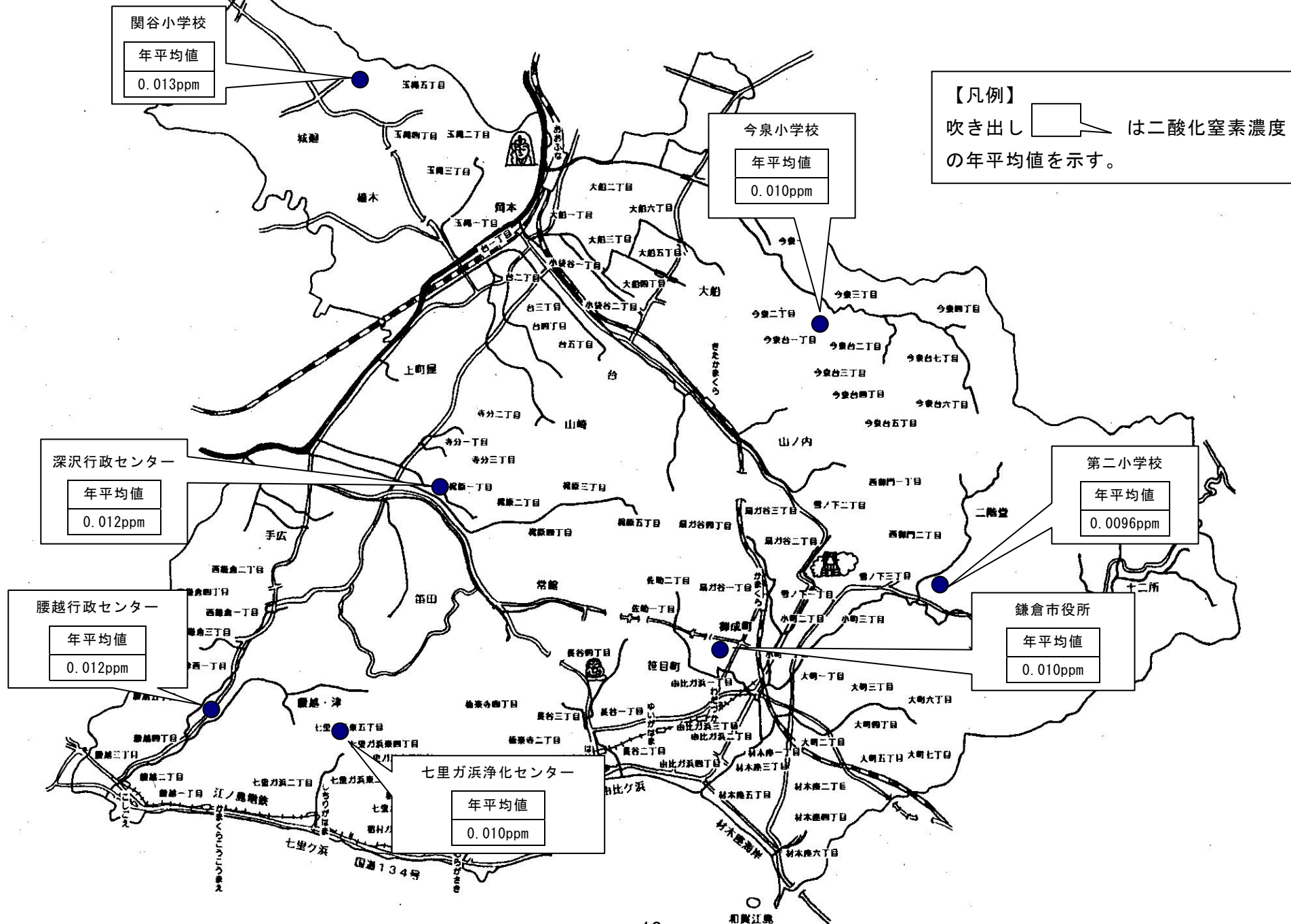
調査月	鎌倉市役所	第二小学校	七里ガ浜浄化センター	腰越行政センター	深沢行政センター	今泉小学校	関谷小学校	月平均
28年4月	0.012	0.0090	0.011	0.012	0.012	0.011	0.016	0.012
5月	0.0076	0.0076	0.0080	0.0088	0.0084	0.0074	0.0097	0.0082
6月	0.0063	0.0062	0.0065	0.0074	0.0071	0.0062	0.0080	0.0068
7月	0.012	0.0093	0.0090	0.011	0.011	0.011	0.011	0.011
8月	0.0063	0.0066	0.0066	0.0075	0.0083	0.0063	0.0075	0.0070
9月	0.0080	0.0084	0.0085	0.0098	0.014	0.0090	0.010	0.0097
10月	0.010	0.0094	0.012	0.011	0.012	0.012	0.014	0.011
11月	0.013	0.012	0.013	0.015	0.014	0.013	0.017	0.014
12月	0.015	0.015	0.016	0.018	0.018	0.017	0.021	0.017
29年1月	0.010	0.0093	0.011	0.013	0.014	0.011	0.015	0.012
2月	0.0067	0.011	0.0060	0.014	0.015	0.011	0.016	0.011
3月	<0.009	0.011	0.0094	0.013	0.014	<0.009	0.013	0.011
年平均	0.010	0.0096	0.010	0.012	0.012	0.010	0.013	0.011

※定量下限値は変動する。6、7月については0.007v/vppm 4、8月は0.005v/vppm

※月平均の算出には、測定値が定量下限値未満の場合、定量下限値を入力した。

ただし、4、8月については全地点定量下限地を下回ったため、月平均値を<0.005とした。

平成 28 年度 大気中二酸化窒素濃度調査結果図



(6) 酸性雨調査

鎌倉市では、市庁舎中庭（1階）にて水素イオン濃度計（pH計）を用いた簡易測定による酸性雨調査を行っています。28年度は延べ31回の測定を実施し、平均値は5.1で27年度より0.3低い値となりました。最も酸性の強い値は4.0で、27年度と同様に弱酸性の雨が観測されました。

また、年間を通して全体の約90.3%が酸性雨（水素イオン濃度（pH）5.6以下の雨）であり、弱酸性ではあるものの、やや酸性度の高い雨も今年度何回か観測されており、酸性雨という地球環境問題が未だ解決されていないと考えられます。

ア 測定値

平均値	水素イオン濃度（pH）	5.1
最も酸性の強かった測定値	水素イオン濃度（pH）	4.0
最も酸性の弱かった測定値	水素イオン濃度（pH）	5.7

イ 経年水素イオン濃度（pH）測定結果

	25年度	26年度	27年度	28年度
市庁舎中庭	5.5	5.2	5.4	5.1

ウ 神奈川県による水素イオン濃度（pH）測定結果（かながわ環境白書より）

神奈川県では、環境省の「湿性沈着モニタリング手引書」に基づき、平成28年度は県内2市の協力を得て雨水を採取し、水素イオン濃度（pH）などを測定し、酸性雨の実態調査を行っています。

地点	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
川崎市川崎区	4.9	5.1	4.9	5.3	5.4
平塚市	4.9	5.1	5.1	5.1	5.1
藤沢市	4.9	4.8	実施せず	実施せず	実施せず

※ 神奈川県の共同調査に係る水素イオン濃度（pH）の年間平均値は、雨水を1週間採取した際の期間降水量で重み付けをしています。

鎌倉市で行っている簡易測定データとは測定方法が異なるため単純に比較は出来ません。